



我孫子市

Abiko city

令和5年10月20日

報道提供資料

ジャパンバード フェスティバル (JBF) 2023 ～人と鳥の共存をめざして～

JBFは、鳥をテーマにした日本最大級のイベントです。行政・NPO・学生・市民団体などによる鳥や自然環境に関する研究・活動の発表ブースのほか、鳥の彫刻・絵画・写真展やバードウォッチング、スタンプラリーなどのイベントもあります。

今回は4年ぶりに手賀沼親水広場をメイン会場として開催します。子どもから大人までどなたでもお楽しみいただけます。



JBF ホーム
ページ

JBF 一観る、知る、触れる、鳥を楽しむ2日間ー

日時：11月4日（土）午前10時00分～午後4時

11月5日（日）午前 9時30分～午後3時

場所：手賀沼親水広場、水の館、アビスタ、手賀沼公園、鳥の博物館、山階鳥類研究所

※駐車場・周辺道路の混雑が予想されます。できるだけ公共交通機関をご利用ください。

※当日はJBF巡回バスを運行します。（1回200円※小学生以下無料）

我孫子駅南口→手賀沼親水広場→アビスタ→我孫子駅南口（15～20分間隔で運行）

※阪東バスもご利用いただけます。

手賀沼親水広場会場…「我孫子駅（南口）」乗車、「市役所」下車（徒歩約5分）

手賀沼公園会場……………「我孫子駅（南口）」乗車、「手賀沼公園」下車

【JBF2023 PRポイント】

- ①4年ぶりに海外団体のブースが出展します！
- ②日本各地から出展ブースが集まります！
- ③鳥好きにはたまらない講演会があります！
- ④どなたでも楽しめるイベントが盛りだくさん！

①4年ぶりに海外団体のブースが出展

昨年まで新型コロナウイルス感染症の影響で中止していましたが、4年ぶりに出展します。今年は、台湾、モンゴル、上海、タイの団体が、各国・各地域の自然や野鳥を紹介します。

②日本各地から出展ブースが集まる

北海道や小笠原など、日本各地から約100の出展ブースが集まるため、各地の生の情報が手に入ります。その他にも、鳥のグッズ販売も多数出展します。

③鳥好きにはたまらない講演会

第33回鳥学講座「小笠原諸島の海鳥は、増えたり、減ったり、海を越えたり、越えなかつたり」

第一線で活躍している鳥類研究者を講師に招き、自身の研究やプロジェクトについてお話しいただきます。

日時：11月4日（土）午後1時30分～3時

場所：アビスタ ホール

内容：小笠原諸島では21種類の海鳥の繁殖記録があり、世界中でここでしか繁殖しない種もいます。小笠原諸島の海鳥は外来種の影響で減少しましたが、保全活動で個体数が回復している種もいます。当日は、諸島の海鳥の特徴と保全管理についてお話しします。

講師：川上和人さん（森林総合研究所鳥獣生態研究室長）

共催：（公財）山階鳥類研究所、我孫子市鳥の博物館

全日本鳥フォトコンテスト講演会

日時：11月4日（土）午前10時30分～11時30分

場所：アビスタ 1階ホール

内容：審査員に、今年度の作品の総評とワンナップ撮影術についてお話しいただきます。

審査員：叶内拓哉さん、戸塚学さん、♪鳥くん、中野泰敬さん

全日本“鳥”フォトコンテスト（BIRD-1グランプリ）

第14回目を迎える、JBF実行委員会主催の野鳥写真コンテストです。グランプリ作品には文部科学大臣賞（生態・行動部門）、環境大臣賞（環境部門）を授与するほか、協賛企業が企業賞を選出しています。

今年は全21作品が入賞しました。応募作品はJBF開催期間中にアビスタミニホールに展示します。

応募数 ○生態・行動部門…253人、658点 ○環境部門…102人、247点

◎総数…355人、905点



文部科学大臣賞（生態・行動部門グランプリ）

「狙いすまして」

撮影地：宮城県仙台市

鈴木宏美さん（宮城県在住）



環境大臣賞（環境部門グランプリ）

「生きた証」

撮影地：埼玉県入間郡

富沢志保さん（埼玉県在住）

④どなたでも楽しめるイベントが盛りだくさん

手賀沼親水広場

- ステージイベント
- 各団体の出展ブース（展示・物販・飲食）
- 光学機器の体験・販売
- 湖畔バードウォッチング

水の館 ※当日はプラネタリウムが入場無料

- 望遠鏡・双眼鏡体験
- 鳥の折り紙遊び
- 野鳥観察データベース「eBird」野外体験講座
- 鳥の博物館友の会 デジカメ同好会写真展

アビスタ

【4日（土）のみ】

- 全日本鳥フォトコンテスト講演会（1階ホール）

【5日（日）のみ】

- JOBANアートライン協議会～傘と音楽で芸術の秋～（エントランス）
- JBF2023環境学会（1階ホール）

【両日】

- 全日本鳥フォトコンテスト作品展（2階ミニホール）
- バードカービングの技術を生かしての社会貢献（第2・第4学習室）
- ワイルドライフアート作品展「鳥に魅了されたアーティストたち」（1階ストリート）
- 写遊量 写真展（1階工芸工作室）
- 千葉県愛鳥作品コンクール入賞作品展（第3学習室）
- 傷ついた鳥写真展（第4学習室前）
- とりのつばさをふうせんでつけよう（エントランス）

手賀沼公園

- 鳥凧あげ
- 船上バードウォッチング ※各回当日先着（1回1,000円）

鳥の博物館 ※当日は入館無料

- 企画展「猛禽ータカ・フクロウ・ハヤブサー」
- 鳥の工作 ○鳥博クイズ ○てがたん

山階鳥類研究所

- 見にレクチャー

【問い合わせ】

我孫子市環境経済部手賀沼課
担当 湯下、古島、村尾
☎04-7185-1484



Japan Bird Festival

ジャパンバードフェスティバル 2023

人と鳥の共存をめざして

11月4日(土)
10:00-16:00

11月5日(日)
9:30-15:00

会場

アビスタ

手賀沼親水広場・水の館
オオバン広場・鳥の博物館
山階鳥類研究所

アビスタ



鳥学講座

バードカービング

全日本鳥フォトコンテスト写真展

手賀沼公園

鳥の凧あげ

手賀沼親水広場 / オオバン広場



湖畔バードウォッチング

NPO・学生・行政

特設ステージ

鳥のグッズ

NPO・学生・市民団体・行政からの鳥・自然環境に関する各地の情報発信。
鳥の彫刻展・絵画展・写真展や講演会、JBF 環境学会、スタンプラリーや
湖畔バードウォッチング、工作教室、鳥関連グッズの販売など、
鳥をテーマにした楽しいイベント、出展・出店が盛りだくさん！



主催 ジャパンバードフェスティバル実行委員会

(公財)山階鳥類研究所 (公財)日本鳥類保護連盟 日本野鳥の会千葉県 千葉県野鳥の会
我孫子市鳥の博物館友の会 我孫子野鳥を守る会 日本雁を保護する会 日本バードカービング協会
菅原安子 鳥くん (一社)日本望遠鏡工業会 アルバインツアーサービス(株) (株)文一総合出版
(株)宣陽社 中央学院高等学校 手賀沼同好会 (一社)我孫子青年会議所 我孫子市商工会
JBFサポーターズ 矢野安子 我孫子市教育委員会 我孫子市

事務局: 我孫子市役所手賀沼課 ※電話は 8 時 30 分～17 時にご利用いただけます。(土日祝祭日を除く)



TEL.04(7185)1484 <http://www.birdfesta.net>

11/4(土) 11/5(日) 写真展 アビスタ2F ミニホール
11/4(土) 10:30~ 講演会 アビスタホール
審査員による 総評と撮影術
叶内拓哉 戸塚 学 鳥くん 中野泰敏

全日本鳥
フォトコンテスト

千葉県 土浦市 茨城県

JR 常磐線 上野から 34 分
JR 成田線 成田から 38 分

アビスタ
手賀沼公園
水の館
手賀沼親水広場

鳥の博物館
オオバン広場

駐車場の混雑が予想されます。電車・バスでご来場ください

開催日専用電話 090-9202-5165 090-9202-5166

illustration:Hana SHIBASAKI

人と鳥の共存をめざして

11月 4日(土) 10:00~16:00
11月 5日(日) 9:30~15:00



ジャパンバード フェスティバル Japan Bird Festival 2023 in Abiko

観る、 鳥の彫刻展、野鳥写真展、湖畔・船上バードウォッチング、
愛鳥ポスター展、各種講演会・トークショー、Live演奏 など

知る、 全国・海外の行政・NPOパネル展示、鳥学講座、鳥博企画展、野鳥撮影講座、
山階鳥研 見にレクチャー、JBF2023 環境学会 など

触れる、 子どもバードペインティング教室、双眼鏡・望遠鏡デモンストレーション、
タッチカービング、超望遠撮影体験、アートアンブレラ、顔出し看板 など

鳥を楽しむ2日間。 バードウォッチンググッズ販売、鳥の
風あげ、スタンプラリー、クイズ など

我孫子駅南口案内所はけやきプラザ エントランス広場入り口付近にあります

我孫子駅 北口 南口

アビシルベ 我孫子南口より徒歩1分。市内のイベント・観光・商工業の情報を発信!

JBF巡回バスについて
渋滞緩和のため、我孫子駅→手賀沼親水広場→アビスタ→我孫子駅を巡回運行いたします。逆方向、アビスタ→手賀沼親水広場に向かう際には路線バス、または徒歩にてお越しください。

JBF 2023会場
JBF巡回バス バス停
路線バス バス停
レンタサイクルステーション
----- 巡回バスルート
..... ウォーキングルート
*水上バスの運行はございません。

アビスタ
屋内：バードカービングで社会貢献(タッチカービング、コアジサン保護活動、小鳥ペインティング、紙芝居)、野鳥アート作品展、小・中学校のバードカービング作品展、全日本鳥フォトコンテスト写真展・講演会、鳥学講座、JBF環境学会、傷ついた鳥写真展、野鳥映像上映会、愛鳥ポスター作品展、我孫子の野鳥写真展
1Fアビスタホール
11/4: 10:30-全日本鳥フォトコンテスト講演会
(叶内拓哉・戸塚学・小鳥くん・中野泰敬)、
13:30-鳥学講座「小笠原諸島の海鳥は、増えたり、減ったり、海を越えたり、越えなかったり」講師：川上和人(森林総合研究所 鳥獣生態研究室長)
11/5: 10:00- JBF2023環境学会
屋外：子ども遊び広場、鳥の風あげ(受付)、船上バードウォッチング受付(乗船場所は手賀沼公園船着き場) 11/5: JOBANアートアンブレラ・ライブイベント 他

鳥の博物館 期間中入館無料
企画展「猛禽・タカ・フクロウ・ハヤブサ」
鳥の工作(am)、鳥博クイズ(pm)、てがたん(pm)

山階鳥類研究所「見にレクチャー」
職員によるミニレクチャー
当日分の整理券を山階鳥研にて配布。
※図書室・標本室の公開はありません。

水の館
双眼鏡・望遠鏡体験
3F研修室 11/5: 10:00- eBird野外体験講座
(事前申込み制/定員20名)

手賀沼親水広場
双眼鏡・望遠鏡、撮影・録音機材の展示・販売、
鳥グッズの販売、湖畔バードウォッチング、
軽食販売
ステージ：司会 西山通翔
11/4 メルヘン西山、アンドロップ4、クレヨン
ゆーち、大塚琴子、RES♥Chu、ぼけっとファン
トム、鈴木みやこ、Chroma Factory、カトレヤ
ンズ 11/5 大石理乃、JACK TAR、ソノライフ、
八東ふるりの森、Y.Oダンススタジオ、鳥クイズ、
小鳥くん&The PIPITZ、じゃんけん大会、
ゲスト：きゅるりん、テガマムンクート 他

オオバン広場(多目的広場駐車場)
行政・NPOによる活動紹介、書籍・鳥グッズの
販売、海外からの展覧団体、エコツアー案内

お車でのお越しの場合 我孫子市役所 約40分
柏IC→市役所 約40分
常磐道柏IC 県道8号→我孫子市若松(交差点左折)
16 千葉方面 船橋→我孫子南口(交差点左折)

JBF巡回バス(有料/200円)
15分~20分間隔で我孫子駅→手賀沼親水広場→アビスタ→我孫子駅を巡回運行いたします。(1回200円 [小学生以下無料])

我孫子駅南口 9:20 始発
手賀沼親水広場 17:15 最終 (11/4)
15:30 最終 (11/5)
アビスタ

乗車券は当日、我孫子駅南口、アビスタ、親水広場の各案内所で販売いたします

※路線バス(有料)でもご来場頂けます。

路線バス(有料/アビスタ前~市役所 190円)
アビスタ(手賀沼公園) ↔ 手賀沼親水広場(市役所下) 徒歩約5分)は下記の路線バスをご利用頂けます。
アビスタ前発 市役所発
東我孫子車庫行 市役所発(名戸ヶ谷病院前)
湖北駅南口行 我孫子駅行

徒歩(所要時間)
我孫子駅南口~アビスタ 0.9km 約10分
アビスタ~手賀沼親水広場 1.2km 約15分

船上バードウォッチング
乗船券 1席：大人 ¥1000 小人 ¥500 (各便定員30名 先着順) 受付：アビスタ前/乗船：手賀沼公園

レンタサイクル
サイクルパーク我孫子南、手賀沼公園、手賀沼親水広場多目的駐車場、北柏ふるさと公園、道の駅しょうなんにあるレンタサイクルステーションでは自転車を出しています。
【返却先は貸出時に確認してください】
利用料金(1日) 9:00~16:00 (貸出15:00まで)
大人 ¥500 小学生以下 ¥300
※身分を証明するものを持参してください。

■お問合せ：(公社) シルバー人材センター
TEL：090-4520-3603(土・日・祝)
04-7188-2204(平日のみ)

JBF水上バスの運行はございません

*本紙中のJBFはジャパンバードフェスティバルの略称です。*敬称略

主催 ジャパンバードフェスティバル実行委員会 <http://www.birdfesta.net/>

協賛：サントリーホールディングス(株)、我孫子ロータリークラブ、日本電気(株)我孫子事業場、中央学院大学、阪東自動車(株)、あびこショッピングプラザ専門店会、日建ホーム(株)、(一社)我孫子ゴルフ倶楽部、ホテルマークワンアビコ、名戸ヶ谷あびこ病院、川村学園女子大学、東日本ガス(株)、我孫子市廃棄物処理協業組合、手賀沼観光リゾート天然温泉満天の湯、我孫子ライオンズクラブ、(株)大山清運、手賀沼貸舟業協同組合、第一生命保険(株)柏支社、シミズメガネ、(株)シーズスペース・ヌック、我孫子市国際交流協会(AIRA)、あびこ環境テクノロジー(株)

後援：環境省、文部科学省、国土交通省*、千葉県、羽幌町、釧路市、美唄市、大崎市、新潟市、牛久市、守谷市、取手市、龍ヶ崎町、利根町、稲敷市、千葉市、松戸市、野田市、柏市、流山市、鎌ヶ谷市、印西市、小笠原村、中野市、豊岡市、米子市、周南市、出水市、国頭村、下田市、京都市動物園、朝日新聞社、(株)千葉日報社、日本鳥学会、全国愛鳥教育研究会、(公財)宮城県伊豆沼・内沼環境保全財団、(一財)電力中央研究所、(株)日立レインソル、二松学舎大学、開智国際大学、麗澤大学、JOBANアートライン協議会、Enjoy 手賀沼! 実行委員会、我孫子市ふるさと産品連絡協議会、クリーン手賀沼推進協議会 *国土交通省利根川下流河川事務所

光学機器、撮影・録音機材メーカー
OMデジタルソリューションズ(株)、キヤノンマーケティングジャパン(株)、(株)ケンコー・トキナー、興和オプトロニクス(株)、ソニーマーケティング(株)、(株)タムロン、ティアック(株)、(株)ニコンイメージングジャパン、ハクバ写真産業(株)(スワフスキーオプティック)、(株)阪神交易(Bushnell, SIRIUS, SIONYX)、(株)ピクセン、富士フイルムイメージングシステムズ(株)、(株)デジスコドットコム *予定を含む